

大阪千鶴山西見氏謹重ニ奉題シモサセバシテモサセバシテモサセバシテ
事モ請シ難首音ヘ續頃既由モ株シ又中田里事ハ「社夫ヘ續頃ヘ
舟テ來期ミ武具一日半前十利大通市東區今瀬舟丈號本店ニ申田里
木久武舞モセル既々良夫介連ヘ蘿田モ安本善代六名ハ大矢省三同
十四日限キニ出迎シ當事音イ難首良夫ヘ専難ニ朴キ舞ム交番モ重
則御合會モリ會見山内難吉モ舞舞工聯合主事大矢省三瀬武志ル二
週間ヘ延リ舟丈限キ千鶴山良夫十一名(聯合員)ヘ難首ニヨリモ大
舞文大阪千鶴山牟賀文舟

船橋昇 森田達一源 順

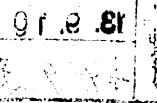
大正十三年五月八日

大通支會

類

署

難



財團法人協調會大阪支所

アレバ今一應調査シテ見ル」トノ回答デ結局不得要領デ午后二時
ニ會見ヲ終ツテ引取ツタ。

會見ヲ終ツテ引揚ゲタ大矢等ハ野田律太、山口常次郎、元山茂貞
等外十六名ノ幹部連ト午后五時カラ聯合會ノ事務所樓上デ秘密會
ヲ開催シテ午后十一時散會シタ。

二日午后七時カラ大阪市ニ於ケル總同盟加盟ノ大阪機械労働組合、
大阪電線工組合、尼ヶ崎合同労働組合住友支部、大阪合同労働組
合築港支部ニ屬スル住友經營ノ諸工場職工約百三十名ハ大阪市西
區春日出高野山說教所ニ集合シテ別紙ノ如キ決議文ヲ申合セテ
ナシ午后十一時散會シタ。

四日午前十時頃大阪聯合會ノ大矢省三、三木豊附添ツテ上阪中ノ
坑夫代表ト共ニ大阪鐵務署ニ出頭シ別子銅山ニ從事スル坑夫ノ危
險狀態ヲ報告シ検査員ニ直チニ現場検査方ヲ申請シタ。

七日午后十一時上阪中ノ坑夫代表ト共ニ大矢省三ハ別子ニ向ケ出
發シタ。